



上野 ひでかず

確かな未来・子どもたちのために

第 17 号 2015 年 3 月 31 日
発行 兵庫県議会議員
上野ひでかず (辻川) 事務所
神崎郡福崎町西田原 1253 番地 2F
TEL/FAX 0790 - 22 - 6805
E-mail kanzaki.gun@cude.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.kanzaki-gun.org>

第 326 回兵庫県（2・3 月）議会

第 326 回定例兵庫県議会は、平成 27 年 2 月 16 日から 3 月 20 日までの 33 日間にわたり開催され、平成 27 年度関係一般関係予算をはじめとする予算関係 21 件、兵庫県地域創生条例、自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例、ため池の保全に関する条例をはじめとする条例関係 26 件、兵庫県道路公社が播但連絡有料道路と播但連絡有料道路（2 期）を一の道路として徴収している料金を変更することについての同意、第 3 次行財政構造改革推進方策の変更をはじめとするその他 40 件、収用委員会の委員の任命の同意に関する 1 件、平成 26 年度関係一般会計補正予算（第 4・5 号）をはじめとする補正予算関係 30 件、緊急雇用就業機会創出等事業基金等設置条例の一部を改正する条例をはじめとする条例関係 2 件、ひょうご子ども・子育て未来プランの策定をはじめとするその他 22 件、専決処分の承認（上告及び上告受理申立）に関する 1 件、議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例（議員報酬引下げ）など議員提出議案 2 件を可決しました。

また、請願「人種や国籍等に係る差別をあおる表現行為の根絶に向けた対策を国に求める意見書提出の件」、「水道施設耐震化の推進に対する支援の充実・強化等を国に求める意見書提出の件」2 件が採択、「中学校 3 年生まで子供の医療費無料化を実施することを求める件」をはじめ 2 件が不採択となり、「政務活動費、費用弁償、宿泊料、グリーン車利用の見直しを求める件」が審議未了となりました。

意見書については、会派発議の「土砂災害対策の充実・強化を求める意見書」、「『大介護時代』に向けた仕事と家庭の両立支援の充実を求める意見書」等 8 件が提出となりました。

…（詳しくは、兵庫県議会ホームページを！）



◆ 平成27年度予算総額3兆4,225億円! 安全で元気なふるさと兵庫を目指して!

平成 27 年度の予算編成で、柱に据えられたのは阪神・淡路大震災から 20 年、その教訓を基に県民の安心・安全を守る「安全対策の強化」と、地域を元気にしていこうという「地域創生」に重点を置いた予算です。

県税収入が好調な企業業績などを反映し、前年度から約 16% に当たる 6,998 億円の増収を

見込むものの、歳出に対する収入不足は400億円を超え、借金に当たる県債残高は4兆6,801億円と多額の水準となる見込みで極めて厳しい財政状況が続きます。

そのため、限られた財源を有効に活用するため、施策の重点化を図る「選択と集中」を進め県民のニーズに的確に応えるよう、次の6つを柱に予算が編成されています。

1. 21世紀兵庫長期ビジョンの実現と地域創生の推進。

人口減少、東京一極集中の是正等の構造的な課題に中長期的な視点で取り組み、「創造と共生の舞台・兵庫」の実現に向け、「地域創生」の取組を推進。

2. 行財政構造改革の推進。

第3次行革プランを基本に、県政の重点施策や行財政構造改革の視点を踏まえた「選択と集中」を徹底し、行財政構造改革の取り組みを着実に推進。

3. 事業のスクラップ・アンド・ビルドの徹底。

既存事業をゼロベースで見直すことによる財源の確保に努め、事業のスクラップ・アンド・ビルドの徹底による施策の重点化。

4. 国の政策動向の反映。

社会保障・税一体改革の推進や地方創生に向けた取組など国の動向を注視し、県施策への予算化を適切に行う。

5. 通年予算の編成。

災害対策などの緊急的な対策を除き、通年予算として編成。

6. 歳入確保対策の実施。

財源確保を図るために、予算節約インセンティブ制度を積極的に活用するとともに、税収確保対策を推進。

兵庫県 2015 年度当初予算		
一般会計	1兆9,220億円	▲1.4%
特別会計	1兆2,905億円	▲5.0%
企業会計	2,100億円	▲11.9%
総額	3兆4,225億円	▲3.5%



◆ 特筆すべき条例

1. 兵庫県地域創生条例（抜粋）…全国に先駆けて！

（定義） 第1条 この条例において「地域創生」とは、急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少を抑制するとともに、東京一極集中している人口及び活力を地方に分散することにより、地方が自立する構造を確立し、将来にわたって、県内各地域で活力のある地域社会を構築していくための取組を言う。

第2条 地域創生は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- (1) 少子高齢化及び人口の減少を抑制し、県民が将来への希望を持つことができる社会を実現し、県内各地域で活力を生み出していくこと。
- (2) 大都市、地方都市、中山間地域等が産業、生活等の機能を分担しながら、活力を持って自立できるよう、人、もの、資本、情報等が活用される環境をつくり、その活発

な還流を図ること。この場合においては、県民の生活に必要な福祉、消費、交通等のサービスごとに圏域が形成される構造を目指すものとする。

(3) 地域の豊かな自然環境、歴史文化等により育まれた人としての資質、地域社会での支え合い、及び故郷への愛着に立脚した生活と心のゆたかさを実現すること。

(4) 大規模な地震等による災害への備えを整えるとともに、阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承し、安全で安心できる社会を築いていく災害文化を発展させること。

…以下省略

2. 自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例…全国初！

第8条で、保護者等の教育、第9条で、高齢者の同居者等の助言、第10条で、自転車小売業者等の情報提供、第13条で、**自転車損害賠償保険等の加入を義務付け**、さらには、第14条で、自転車小売業者には、自転車損害賠償保険等の加入の措置の有無を確認することを義務付けたことなど、全国初の画期的な条例です。また、条例化に合わせて兵庫県交通安全協会は、安価で加入しやすい保険を募集。掛金千円で最高5千万円の対人・対物補償を行う商品に団体契約を行った。年齢や居住地に関係なく、同協会の「自転車会員」になれば加入でき、家族全員の事故が保証されます。

3. ため池の保全等に関する条例

ため池等の管理（県や市町、住民の役割）とため池等の有する多面的機能の発揮の促進として、ため池の適正な管理と豪雨時にため池を貯留ダムとして活用することを定め、必要な財政的措置を行うこと定めたものです。

◆ 神崎郡に関係をする予算関係！

● 播但連絡有料道路の全区間に ETC ゲートを平成 27 ～ 28 年度で設置。

（注：兵庫県道路公社）

● 神河町

△ふるさとづくり推進費（地域創生リーディングプロジェクト）

大河内高原への誘客促進事業、「播磨国風土記」による歴史文化の継承事業、かみかわ銀の馬車道：古民家再生事業

△通学路の安全対策：長谷市川線（比延）歩道設置 0.5km

△合併支援道路：岩屋生野線（岩屋）道路改良 1.9km

△県単予算による歩道段差解消等

● 市川町

△銀の馬車道による交流地域事業・リフレッシュパーク市川周辺整備事業、「運命の木」絆プロジェクト

△通学路の安全対策：西脇八千代市川線（上瀬加）歩道設置 1.2 km

△基幹水利施設ストックマネジメント事業・西光寺野Ⅱ期（西田中、下瀬加）、かんがい排水事業：岡部川水路（下瀬加）、ため池等整備事業・馬場池（上瀬加）、井堰改修・スガイ（上瀬加）

△砂防堰堤：丹波山川（下牛尾）、寺家東山谷川（上牛尾）

△県単予算による西脇八千代市川線の舗装修繕、路肩改良等



●福崎町

- △「銀の馬車道」による交流地域づくり：辻川地区まちなみ美化事業、奈具佐山（七種山）遊歩道等整備事業、
- △播磨国風土記編纂 1300 年記念事業：奈具佐山（七種山）遊歩道等整備事業、奈具佐山（七種山）バイオマストイレ設置事業、奈具佐山（七種山）歴史：自然説明看板設置
- △交通結末点の整備：甘地福崎線（福田）自歩道整備（駅前広場関連）0.1km
- △ほ場整備（西治）
- △総合治水整備：七種川流域（イマ谷池等における雨水貯留機能確保に向けた整備等々）
- △急傾斜地崩壊対策：西谷(2)
- △県単予算による市川右岸整備等

（注）国庫補助事業採択等、予算の関係で記載できないものもあります。次回で、報告します。

●その他

- ①中播磨地域防災力の充実・強化
- ②地域医療を支える看護師確保支援
- ③うつ・自殺予防地域支援推進事業
- ④認知症対策・地域包括ケアシステムの推進
- ⑤中播磨“はばたけ授産品コンクール”の開催等
- ⑥中播磨地域ビジョンの推進
- ⑦地域づくり活動応援事業の推進
- ⑧ため池安全・安心点検の推進
- ⑨次世代（若者）の消費生活向上支援
- ⑩中播磨の野菜増産大作戦
- ⑪もち麦の機能性を生かした産地活性化
- ⑫野生鳥獣の被害対策の推進（シカ、イノシシ対策、サル対策、特定外来生物対策）
- ⑬自然環境を活用した環境学習の推進
- ⑭「みんなのため池」推進事業の実施
- ⑮「播磨の酒」リレーフェスティバルの開催
- ⑯中播磨の食文化の発信
- ⑰中播磨地域活動交流メッセの開催
- ⑱「播磨国風土記」元気づくりの推進
- ⑲銀の馬車道プロジェクトの推進
- ⑳地域のものづくりを強化するための支援

意見書の一部を掲載

意見書 第 96 号

人種や国籍等に係る差別をあおる表現行為の根絶に向け対策を求める意見書

本県では、人権の尊重を基本とし、県民皆がお互いを認め合いながらともに生きる共生社会の実現をめざした取り組みが進められてきた。

阪神・淡路大震災時には同じ被災者として、日本人と外国人が同じ県民として互いに助け合い、

復興を果たした歴史もある。

ところが、震災から今年で 20 年の節目を迎える中、一部の国や民族あるいは特定の国籍の外国人への差別をあおる表現行為が社会的に問題となっている。

よって、国におかれては、一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を図るため、人種や国籍等に係る差別をあおる表現行為の根絶に向けた適切な措置を講じるよう強く要望する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 27 年 3 月 20 日

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・総務大臣・法務大臣・外務大臣
国家公安委員会委員長・警察庁長官 様

兵庫県議会議長 梶 谷 忠 修

意見書 第 98 号

土砂災害対策の充実・強化を求める意見書

平成 26 年 8 月豪雨は、全国各地に甚大な土砂災害を発生させ、本県においても、人的被害をはじめ、丹波市を中心に広範囲に及ぶ浸水被害のほか、道路や商業・農業用施設等の損壊など、大きな被害をもたらした。

近年、台風や局地的な豪雨により、このような大規模な土砂災害が相次いでおり、砂防堰堤や治山ダムの整備によるハード面での対策の一層の促進に加え、危険箇所への新規住宅等の立地抑制や構造規制等のソフト面での対策も充実させるべく、土砂災害特別警戒区域の指定を更に進める必要がある。

本県においては、土砂災害警戒区域として約 2 万カ所が指定されているが、そのうち、5 戸以上の人家があり緊急度が高い約 1 万カ所の 4 分の 1 以下、約 2,400 カ所でしかハード整備が進んでいない。また、特に住民の生命に危機が及ぶ可能性のある土砂災害特別警戒区域の指定は、住民の合意形成等に時間を要し、現時点で約 100 カ所にとどまっている。

よって、国におかれては、このような状況を踏まえ、土砂災害から住民の安全を確保する体制の速やかな構築に向けて、下記事項に早急に取り組まれるよう強く要望する。

記

- 1 砂防関係国庫補助事業の保全人家戸数要件や荒廃溪流での治山事業に係る事業費要件等、国庫補助事業の採択基準を緩和すること。
- 2 森林の防災面での機能強化を確実に進めるため、間伐の徹底に加え、本県が単独で進めている伐採木を利用した土留工の設置や流木災害を軽減するための災害緩衝林の整備に関する支援制度を創設すること。
- 3 危険箇所への宅地開発の規制を強化すること。
- 4 急傾斜地崩壊対策事業等に係る市町及び住民の負担軽減を図ること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 27 年 3 月 20 日

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・総務大臣・財務大臣・農林水産大臣
国土交通大臣・内閣府特命担当大臣（防災）様

兵庫県議会議長 梶 谷 忠 修

意見書 第 99 号

「大介護時代」に向けた仕事と家庭の両立支援の充実を求める意見書

2025 年には約 800 万人と言われる団塊の世代が 75 歳以上となり、誰もが介護の当事者となる「大介護時代」が到来するが、国は社会保障費の抑制等のため、地域包括ケアシステムを推進し、地域の専門人材や施設を活用しつつ、家庭を中心的なみとりの舞台とすることをめざしている。

しかしながら、厚生労働省の調査では、介護を機に離職した理由として、男女ともに「仕事と手助け・介護の両立が難しい職場だったため」が最も多く、次いで「自分の心身の健康状態が悪化したため」となっている。これらの原因を解消しない限り、仕事と家庭の両立が困難なことで介護を理由とする離職が更に増したり、やむを得ず介護施設への入所を希望する方が増加することが予想され、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう支援する地域包括ケアシステムの推進に支障を来すことにもなりかねない。

このような事態を避けるためには、仕事と介護の両立を支援する各種制度の充実と合わせ、両立しやすい職場環境の整備に向けた事業主への意識啓発の強化や就労しながら介護を担う方への心身負担軽減策の充実が求められる。

よって、国におかれては、介護保険制度の充実とともに、早急に下記の事項に取り組まれるよう強く要望する。

記

- 1 介護休業制度等の両立支援制度が利用しやすい職場環境の構築に向けて、事業主への意識啓発を強化するとともに、介護休業給付金の増額を検討するなど、仕事と介護の両立を支援する各種制度の充実強化を図ること。
- 2 雇用保険を財源とする「両立支援等助成金」の内容を拡充させ、育児休業者のみならず、介護休業者も短時間勤務支援や代替要員確保などの助成対象とすること。
- 3 一時的に介護を代替することで介護者の心身のリフレッシュを図る家族支援サービスや専門的ケアなど、介護者の負担軽減施策を充実すること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 27 年 3 月 20 日

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・総務大臣・財務大臣・厚生労働大臣
内閣府特命担当大臣（男女共同参画）様

兵庫県議会議員 梶 谷 忠 修

◆ 2 月 24 日一般質問を行いました！（ホームページに掲載）

- ・質問項目
- 1 人口減少対策について
 - (1) 人口減少社会を生み出した要因について
 - (2) 地域創生に向けた農業への支援について
 - 2 道德教育について
 - (1) 人権教育と道德教育について
 - (2) 道德の教科化に向けた県教育委員会の認識について
 - 3 人口減少社会におけるふるさと意識を持った人材の育成について



東 奔 西 走 (活動日誌)

11 月 1 日	中播磨地区ゆうあい運動会：神河町、県政相談（大店舗法）：福崎町
11 月 2 日	自主防災おおかわち訓練、神河商工祭：神河町
11 月 4 日	連合姫路委員会：姫路市
11 月 5 日	新年度予算知事申入れ、議員団総会：神戸、市川町との協議
11 月 6 日	ライオンズクラブ第 1 例会：市川町
11 月 7 日	都市計画課（大店舗法）：神戸市
11 月 8 日	宮野生産森林組合：神河町
11 月 9 日	山口つよし国政報告会：福崎町
11 月 14 日	県政相談（上田中・県道西脇八千代線）、福本藩家老屋敷跡庭園ライトアップ
11 月 16 日	しらさぎ特別支援学校開校記念式典：姫路市
11 月 17 日	文教常任委員会、議員団総会、ヒューマンライツ議員の会：神戸市
11 月 20 日	ライオンズクラブ第 2 例会：市川町
11 月 22 日	神戸マラソン講演会、歓迎レセプション：神戸市
11 月 23 日	神戸マラソン：神戸、福崎町消防団祝勝会：福崎町、新野・寺前・長谷駅秋の収穫祭：神河町
11 月 25 日	議員団総会：神戸
11 月 26 日	県道加美穴粟線神河町・穴粟市議会県要望会：姫路市
11 月 27 日	朝日新聞取材：辻川事務所
11 月 28 日	福崎事業所と市川町との協議：福崎町
11 月 29 日	神河町人権・青少年育成合同大会：神河町、プラチナスクウェアひまわり（サービス付高齢者住宅）竣工式：福崎町、韓国ふれあいセミナー：姫路市
12 月 2 日	本会議（初日）、議員団総会：神戸市
12 月 3 日	越知谷幼稚園竣工式：神河町
12 月 4 日	第 3 回神崎郡人権啓発講演会、ライオンズクラブ第 1 例会：市川町
12 月 5 日	本会議（代表質問・第 2 日）、議員団総会：神戸市、県政相談（産業廃棄物中間処理）：市川町
12 月 6 日	福本藩池田政直公 350 回忌法要：神河町
12 月 7 日	福崎警察署・中播消防署年末特別警戒発隊式、防犯カメラ設置点灯式：福崎町
12 月 8 日	本会議（一般質問・第 3 日）、議員団会議：神戸市
12 月 9 日	本会議（一般質問・第 4 日）、議員団総会：神戸市
12 月 10 日	文教常任委員会：神戸市
12 月 12 日	本会議（第 5 日）、議員団総会、政務調査懇話会：神戸市
12 月 16 日	文教常任委員会、議員団総会：神戸市
12 月 17 日	神崎郡人権問題対策協議会との懇親会：市川町
12 月 20 日	ライオンズクラブクリスマス家族例会：姫路市
12 月 24 日	兵庫自治研センター理事会・総会：神戸市
12 月 25 日	神河町区長会との意見交換会：神河町
12 月 26 日	福崎土木事業所長との打合せ：辻川事務所
1 月 5 日	市川アメニティーとの皆さんと現地調査：福崎町
1 月 6 日	上小田小学校跡地活用について：神河町
1 月 7 日	政務調査会、井戸知事・神河町長要望会：神戸市 福崎町新年交礼会：福崎町
1 月 8 日	政務調査会：神戸市、連合姫路旗開き：姫路市
1 月 9 日	政務調査会：神戸市
1 月 10 日	嶋田福崎町長新年交礼会：福崎町
1 月 11 日	神河町成人式：神河町、市川町成人式：市川町
1 月 12 日	部落解放同盟荊冠旗開き：神戸市
1 月 13 日	福崎町からの要望：福崎町
1 月 16 日	文教常任委員会、議員団総会：神戸市

1月17日	おかげさん踊り：市川町
1月19日	市川アメニティー・新町区長と福崎事業所長との意見交換会：福崎町
1月22日	一句会：姫路市
1月25日	『ひょうご安全の日』中播磨のつどい：市川町
1月26日	福崎警察署術科始め式：福崎町
1月30日	姫路農業改良普及センターとの懇談会：福崎町、市川町との懇談会：市川町
2月2日	ライオンズクラブ、市川・神河町観光協会への車贈呈式：市川町
2月5日	ライオンズクラブ第1例会：市川町
2月6日	県政相談：福崎町
2月9日	議員団総会：神戸市、県政相談：市川町
2月10日	市川ライオンズクラブ40周年記念式典：姫路市、神河町人権啓発大会
2月13日	文教常任委員会：神戸市、ソフトボール協会役委員会：市川町
2月15日	市川町全国マラソン大会：市川町
2月16日	本会議（初日）、議員団総会、議場コンサート：神戸市
2月19日	本会議（2日目）、議員団総会：神戸市
2月20日	本会議（3日目・代表質問）：神戸市
2月23日	本会議（4日目・一般質問）：神戸市、播但線駅前活性化フォーラム：神河町
2月24日	本会議（5日目・一般質問）：神戸市
2月25日	本会議（6日目・一般質問）：神戸市
2月27日	文教常任委員会：神戸市、郡区長会・町村会要望会：福崎町
3月2日	本会議（7日目）、スポーツ議員連盟総会、当局ヒアリング：神戸市
3月 3～18日	予算特別委員会
3月4日	市川町グランドゴルフ大会：市川町
3月5日	老人大学神崎・福寿学園修了式：福崎町、ライオンズクラブ第1例会：市川町 県政報告・懇談会：神河町大畑区コミセン
3月6日	福崎町老人クラブ連合会グランドゴルフ大会：福崎町 県政報告・懇談会：神河町寺前地域交流館
3月7日	福崎町高岡幼稚園竣工式、福崎町さるびあドーム竣工式：福崎町 県政報告・懇談会：神河町神崎公民館
3月8日	市川町自治会対抗グランドゴルフ大会、神河町高齢者大学芸能発表会
3月10日	神河中学校卒業式
3月11日	中播磨地区グランドゴルフ大会：福崎町、県政報告・懇談会：市川町甘地財産区会館
3月12日	県政報告・懇談会：市川町鶴居区公民館
3月13日	連合姫路春季生活闘争総決起集会：姫路市
3月14日	県政報告・懇談会：市川町旧瀬加中学校
3月17日	県政報告・懇談会：福崎町エルデホール
3月18日	文教常任委員会：神戸市
3月19日	文教常任委員会：神戸市
3月20日	本会議（8日目・最終日）：神戸市、県政報告・懇談会：福崎町辻川区公民館
3月21日	県政報告・懇談会：福崎町西光寺公民館
3月23日	福崎小学校卒業式
3月25日	学校教育県功労表彰：神戸市

皆さまの県政に対するご意見をお聞かせください。

たくさんのご意見をお待ちしています。事務所へもお気軽にお立ち寄りください。

《連絡先》

上野ひでかず事務所

〒679-2204 神崎郡福崎町西田原1253-2 F

TEL/FAX (0790) 22 - 6805 E-mail/kanzaki.gun @ code.ocn.ne.jp